

岡山畜産便り 1956.06

畜産ニュース

ジャージー種乳牛 18頭蒜山地区へ

オーストラリア産ジャージー種乳牛18頭が4月29日蒜山地区へ到着した。これは27日横浜で引渡された第6次分で、真庭郡川上村5頭、同八束村11頭、同中和村2頭とそれぞれ配分された。このたびの導入で30年度に284頭の貸与をうけたが、あと10数頭が5月下旬に入り、2ヵ年継続導入したジャージー種乳牛の貸与は終了する。

県畜産共進会協賛会生る

第12回岡山県畜産共進会打合会を4月19日井原市役所会議室で井原市、後月郡芳井町、井原商工会議所、井原地区農協など関係者が集まって開き、9月20日から23日まで4日間井原市で開かれる共進会予算207万円を決め、同共進会協賛会を結成、役員に次の諸氏を選んだ。

会長＝原田耕滋（井原畜連会長）、副会長＝坂本義平（井原商盛会会長）飯田弘（井原地区農協協議会会長）井原商工会議所会頭

笠岡で乳牛共進会

第3回山陽酪農乳牛共進会が4月28日午前8時から笠岡市絵師の明治乳業広場で開催された。当日は笠岡、井原の両市をはじめ浅口、小田、後月の各郡から48頭の乳牛が集まり、惣津県畜産課長が審査長となり、審査が行われた。審査の結果上位入賞牛に対し県知事賞が授与されたが上位入賞は次のとおり。

なおこの地方は県西南部の大酪農地だけに品種の改良がよく行われ、年々向上、現在1,000頭が飼育されており、1日30石の乳が出荷されている。

▽経産牛 一等賞

タイオニヤス号 井原市 佐藤 哲夫

▽未経産牛 一等賞

岡山畜産便り 1956.06

インテリアル号 里庄町 平野 武平
▽乳房の部 一等賞
第二アサイワ号 里庄町 仁科 実男

乳質改善共励会 6月1日から4ヵ月間

夏の市乳最需要期を迎えて岡山県酪農協会では乳質改善のため「第4回県乳質改善共励会」を6月1日から9月30日までの4ヵ月間、全県下を対象に実施している。参加資格は県下の乳業工場に原料乳を日量1石以上出荷する生産者団体で、県畜産課、県公衆衛生課係員、県の出先機関などが乳量、乳質、牛乳の取扱いなどについて審査し、一等（1団体）1万円、二等（3団体）5,000円、三等（6団体）2,000円の賞金が出される。

美作地区乳質改善共励会 5月15日から10月末迄

美作地区高度集約酪農地帯の乳質を改善し酪農経営の振興を図る目的で5月15日から10月31日の5ヵ月半の予定で、美作集約酪農振興技術指導本部主催、北部及び美作両酪農業協同組合後援のもとに、乳質改善共励会が実施されている。参加資格は乳製品工場に原料乳を平均日量3斗以上を送乳する酪農家の団体で、岡山県酪農試験場、中福田、勝山、落合、倭文、奥津、弓削、福渡、加茂、日本原、美作、吉井の各家畜保健衛生保健所などが乳量、乳質、牛乳の取扱いなどについて審査し、一等3,000円（2団体）、二等2,000円（3団体）、三等1,000円（5団体）の賞金が送られる。

岡山畜産便り 1956.06

年間産卵2億5,500万個 昨年の産卵統計纏る

農林省岡山統計調査事務所では昨年中の県下の成鶏メス羽数、産卵量などを調査していたが、このほどその結果別表のとおり公表した。

この統計によると飼育羽数の最高は4月の196万羽、産卵量は3月が最高を示している。

昭和30年鶏卵生産量

月別	成鶏雌羽数	産卵率	産卵量
	羽	%	千個
1月	1,349,400	46.5	19,424
2月	1,313,100	55.3	20,345
3月	1,342,000	65.1	26,332
4月	1,963,900	68.2	25,856
5月	1,214,600	67.5	25,416
6月	1,189,800	64.7	23,082
7月	1,166,200	56.9	20,591
8月	1,154,900	53.7	19,239
9月	1,199,600	51.9	18,662
10月	1,471,700	41.8	19,082
11月	1,478,100	39.1	17,318
12月	1,452,100	44.5	20,042
計			255,389

羊毛共進会 邑久めん羊農協で開催

邑久緬羊農業協同組合主催の第2回邑久羊毛共進会は去る4月15日邑久高校尾張校舎において開催された。

今度の出品点数は109点で総体的に前年に比較して向上の跡が認められた。

なお最高、平均等は下記のとおりであるが

性別	毛量	頭数	最高	最低	平均
	貫匁		貫匁		
雄	48,720	31	2,190	1,160	1,571
雌	107,380	78	1,920	730	1,377

審査の結果一等2点、二等5点、三等13点、計20点入賞した。

この種の共進会は他には例がなく、緬羊先進地邑久郡の貫禄を示し、今後の県内緬羊界発展の一指針として大いに期待されている。

県営競馬売上成績

3月下旬の31年第1回県営競馬に引続いて、第2回を4月15、16、17、18、22、23の6日間、第3回を4月29、30、5月3、4、5、6の6日間、県営岡山競馬場（岡山市江並）で行われたが、その売上成績は次

のとおり。

なお4月15日行われた慣例の池田杯レースは3万2,210円、次で12レースで5万2,510円と高配当、次でゴールデンウィークで期間中賑わった。

第2回 16,047,900円

(入場 3,316人、一人当4,840円)

第3回 15,790,500円

(入場 3,447人、一人当4,581円)

市乳の販売開始 大日本乳業株式会社

オートメーションで市乳を作る設備が岡山市にできた。大日本乳業株式会社（岡山市下石井）が諸経費約1億円を使って完成したもので、去る5月1日から本格的に「オハヨー牛乳」として販売を開始した。はじめは1日に2万本（20石）をつくるがすぐに5万本に増し、将来は10万本の牛乳をつくる計画という。

同社の機械は、その殆んどをスウェーデン及びアメリカより輸入し、1日10万本の牛乳を生産してわずか8人ですむという驚異的なもので、空ビン洗って新鮮な牛乳をつめるところからビンにフタをしてトラックへ積む位置まで運ぶ全部の加工工程をすべて機械が行うもの。

草地改良指導地へ種子を無償配布

飼料の自給増産を目的として草地改良を普及推進するため、次の要領で31年度草地改良指導地を設置し、30万円で牧草種子を購入し、無償で配布することになった。

昭和31年度草地改良指導地設置要領

一、設置の目的

自給飼料の質的改善と増産を図るため、草地改良指導地（以下「指導地」という。）を指定し、指導の対象として改良技術と利用確保の知識を普及せしめ、その周辺のモデルケースとする。

二、指導地の設置対象

指導地の設置対象は原則として部落を対象とし、推進の責任者は市町村長とする。

三、設置の申請

指導地の指定を受けようとするものは別記様式による候補地調書を市町村長に提出し、市町村長はこれに副申書を添えて所轄（市にあつては最寄）農林事務所長経由のうえ、知事に申請すること。

岡山畜産便り 1956.06

農林事務所長は一括取りまとめのうえ、順位を付けて提出すること。

四. 設置の承認

知事は前項の申請書を受理したときは、その内容を審査し、適当と認めた候補地の市町村長に対して設置承認の旨を通知する。

五. 助成

指導地の承認を受けた者に対しては県で選定した牧草種子を予算の範囲内で無償配布する。

六. 事業の実施

指導地の事業実施については、県の指示により実施するものとし、実地の指導については、農林事務所、地区農業改良普及所、家畜保健衛生所等関係機関、その他指導団体等と連絡協議して実施する。

七. 事業の検査

知事は農林事務所長に事業の推進状態又は成果について報告を求めると共に必要に応じてその状況を検査せしめる。

事業の成果良好でないときは、市町村長の責任にお

いて、事業実施を再検討し、再度計画を立て完成を期すること。但し再度の播種については種子の無償配布を行わない。

八. 申請期日

申請書は昭和31年6月末日までに県畜産課へ必着のこと。

(別記様式) 昭和31年度草地改良指導候補地調書

- 一. 草地改良指導候補地の地名
- 二. 代表者の氏名
- 三. 直接技術指導を担当する技術員職氏名

岡山畜産便り 1956.06

四. 部落の農業経営の概要

水 田		畑地	放 牧 採草地	畦 畔 堤 塘	主たる農作物		飼 養 家 畜		部 落 内 戸 数			備 考
1毛 作田	2毛 作田				種 類	作 付 積	種 類	頭 数	中 家 畜 以上飼養 農 家 数	飼 養 しない 農家数	非農家	
反	反	反	反	反		反		頭	戸	戸	戸	

五. 草地改良実施計画場所

地目	計画面積	在来野草 の種類と 分布状態	上 性 (酸土)	乾 湿 の程度	肥 沃 の程度	気 象			希望牧草		播種象定 月 日
						初霜時	晩霜時	平 気 均 温	種 類	数 量	
	反					月旬	月旬	度		升	

六. 事業主体及び実施人員

七. 協力団体名

八. その他参考となる事項

岡山畜産便り 1956.06

仔山羊共進会 総社市で開催

5月18日午前10時から総社家畜市場で、総社市山羊協会主催、総社市、吉備畜連、総社地区農業改良普及所後援の第2回総社市仔山羊共進会が開催された。当日の出品は117頭で、審査の結果次のとおり上位入賞したが、共進会終了後セリ市で別表のとおり15頭が売

買された。

今年の共進会は昨年に比較して体型、資質ともに改良され、特に品位、乳器、後躯において顕著な改良がみられ、又仔山羊に充分哺乳した結果発育良好なものが多かった。

一等入賞者氏名＝神原岸太郎（阿曾）、佐野松三郎（総社）、高山勲（常盤）、高山照男（常盤）

出場及び売買頭数

性別	入場頭数	売買頭数	売買価額	最高	最低	平均	購買者
オス	頭 9	頭 6	円 46,400	円 11,000	円 2,900	円 7,733	勝田郡勝央町農協 新見普及所 新見市草間農協 玉島市玉島農協
メス	108	9	33,500	4,500	1,500	3,772	
計	117	15	79,900	—	—	—	

岡山畜産便り 1956.06

蜜蜂転飼2,800群

レンゲ、ナタネの割当終る

今年春のレンゲ、ナタネの蜜源割当はかねてから行われていたが、5月末で県外者の転飼も終った。県外者の転飼は津山市490群、久米郡220群、真庭郡150群、勝田郡820群、阿哲郡80群、英田郡55群、岡山市8群、計22名、1,823群、県内者の転飼は46名、980群、合計2,803群である。

○人事異動

畜産課関係者の異動が今回6月1日付にて下の通りありましたので掲載致します。

新	任	旧	任
小林	主事	土木部	道路課
畜産課	管理係長		
赤木	主事	津山	保健所
〃	管理係		
榎崎	技師	倭文	家畜保健衛生所、弓削支所
長			
〃	衛生係		
佐藤	技師	養鶏	試験場
〃	経営係		
石井	技師	畜産課	衛生係
岡山農林事務所	畜産係長		
小坂	技師	吉井	家畜保健衛生所長
和気農林事務所	勤務		
渡辺	滋技師	養鶏	試験場
倉敷農林事務所	勤務		
松尾	技師	畜産課	経営係
笠岡農林事務所	畜産係長		
片山	技師	倉敷	地方事務所
高梁	〃		
早瀬	技師	酪農	試験場
新見	〃	農務	課長
瀬島	技師	倭文	家畜保健衛生所長
勝山	〃	畜産	係長
宇野	技師	畜産課	畜産係
津山	〃	〃	
清須	技師	中川	家畜保健衛生所長
美作	〃	〃	
大西	技師	井原	〃
岡山県養鶏試験場	業務主任		
片山	秋技師	農地	開拓課
草間	家畜保健衛生所		長

横見	瀬技師	美甘	家畜保健衛生所長
豊野	〃	〃	
大森	技師	勝山	地方事務所
倭文	〃	〃	
服部	技師	美作	地方事務所
吉井	〃	〃	
岩井	技師	井原	家畜保健衛生所
井原	〃	〃	
阿部	技師	和気	家畜保健衛生所長
中川	〃	〃	
赤木	技師	和気	家畜保健衛生所
和気	〃	〃	
黒田	技師	草間	家畜保健衛生所長
美甘	〃	〃	
道繁	技師	大原	家畜保健衛生所
落合	家畜保健衛生所	勝山	支所長
細野	技師	落合	家畜保健衛生所勝山支所
長			
倭文	〃	弓削	支所長
藤原	技師	倉敷	地方事務所
総社	家畜保健衛生所		勤務
安原	主事	畜産課	庶務係長
倉敷農林事務所	総務課		長
豊田	技師	〃	衛生係
養鶏	試験場		
田中	欣技師	西大寺	保健所
〃			
多田	昌技師	畜産課	経営係
酪農	試験場		
三秋	技師	中福田	家畜保健衛生所
〃			
吉川	主事	笠岡	地方事務所
〃	庶務主任		
横山	技師	新見	地方事務所
和牛	試験場		
題府	技師	豊野	家畜保健衛生所
農地	開拓課		勤務